

m006001	[安房区]屋久杉貯木場	概要 適用
 <p>m002005001)貯木場入り口</p>  <p>m002005002 貯木場建屋入り口</p>  <p>m002005003 土埋木置き場</p>  <p>m002005004 木材積み出しの港</p>  <p>m002005005 山積みの伐木</p>  <p>m002005006 積み込みの機械</p>  <p>m002005007 かつての降車場跡地</p>		<p>【概要】</p> <p>昭和 48{1970}年、安房森林軌道の苗畑～安房港までの区間が撤去される少し前までは、ここが 26.1km の安房森林軌道の起点として、鉄道が木材を運び、船に積み込まれていた。出荷される木材の減少により活気は当然最盛期と比べる物ではないだろうが、今も運搬手段がトラックとなり、変わらず当時の面影を残している。</p> <p>2017 年現在、建屋内には屋久島森林管理署春牧森林事務所、船行森林事務所が置かれている。土埋木を保管するエリアは鉄条網のついたフェンスで分けられ、港側には近年伐採時期を迎えた杉の丸太が山積みされ、ウッドチップの出荷もなされている。</p> <p>【出典】全国森林鉄道{JTBパブリッシング}</p> <p>【写真】</p> <p>m006001001 貯木場入り口</p> <p>m006001002 貯木場建屋入り口</p> <p>m006001003 土埋木置き場。数年前にフェンスが出来た。</p> <p>m006001004 木材積み出しの港。昔の面影を残す。</p> <p>m006001005 山積みの伐木。</p> <p>m006001006 ウッドチップ積み出しの機械。</p> <p>m006001007 安房大橋袂の公園。かつては鉄道降車場だったという。</p>